



認定子ども園 竹の友幼稚園だより

〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田 1978 E-mail takenotomo@town.tagami.lg.jp

回覧

No. 9
R. 6. 11. 22



つるの先につながってることも発見！

秋といえばたくさん美味しい物がとれる季節です。今年は例年と違った気候でしたが、園の畠ではきりん組さんが春に植えた色々な作物を収穫することができました。特にサツマイモは大豊作。しかもどれも形の良いものばかり。子どものやりたい思いを大切にし、話し合った結果、持ち帰ったり、給食で食べたりするほかに、焼きいもパーティやおやつ作りをして楽しむことになったようです。



写真は収穫の一部です

子ども理解を一層深める実践研修

子どもを取り巻く環境が変化しています。その変化に対応した育児や幼児教育が求められています。それぞれの子どもが抱える特性への対応や支援、また変化する社会に対応できる力を持つ援助がますます重要視されています。

竹の友では求められる幼児教育の課題に対応できるよう、オンライン研修や保育団体が主催する研修の機会を通して保育力の向上に努めています。

その他、3回の園内研修会を行っています。保育者の主体性にもとづく研修会です。11月も日頃行っている保育の中で見られる子どもの姿(写真・動画)をもちより、子どもの思いや成長の姿を互いに話し合い、保育者の支援を振り返りました。多様な見方や感じ方、それを言語化することで多面的に子どもを理解する力を高めたいと思っています。

今回も最後に新潟中央短期大学の久保田教授からグループワークやまとめの発表についてご指導をいただきました。



7グループに分かれ子どもの姿を分析検討します



お知らせとお願い

【赤い羽根共同募金】

「赤い羽根共同募金運動」は、社会で困っている方を少しでも助けることの大切さを子どもたちが学ぶ機会です。募金活動は11月末まで行っています。

12月に入りましたら代表の園児さんと一緒に募金を届けてきます。ご協力ありがとうございます。

【保育参観のお知らせ】

学年の後半に入りグンと成長してきている子どもの様子をご覧ください。



12月の予定

- 6日(金) えいごであそぼう 年中児子育て相談会
- 7日(土) 希望保育
- 11日(水)~13日(金) 保育参観
- 14日(土) 希望保育
- 16日(月) 家庭科実習(田上中3年)
- 17日(火) 家庭科実習(田上中3年) クリスマス会 完全給食
- 18日(水) えいごであそぼう

19日(木) 食育の日 家庭科実習(田上中3年)

21日(土) 希望保育

25日(水) 避難訓練

27日(金) 園だより各種たより配付 布団・靴持ち帰り

28日(土) 希望保育

29日(日) 冬季休園

~1月3日(金)

※毎週木曜日にはことばの相談会があります



ほいくの窓

爪かみ、指しゃぶり

~感覚統合の視点から考える~

お子さんの気になる行動のひとつである爪かみや指しゃぶりは、口や指の感覚鈍麻(鈍さ)があるため、足りない刺激を自分の体に入れているという「自己刺激行動」と考えられています。“早くやめさせたい”と考える方もいらっしゃるかと思います。しかし、無理にやめさせようとするとストレスになり、自己刺激行動をさらに強めてしまうことがあるので要注意です。では、どうしたらよいのでしょうか？

「感覚統合」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？複数の感覚刺激が脳に入ってきた時に、うまくまとめたり整理したりする機能のこといい、「固有覚」「前庭覚」「触覚」の3つがあります。それらの感覚が統合されることで、集中力やコミュニケーション力、自信などの発達を促し、適応行動を増やすことができるのです。

不安になると爪をかむ、指しゃぶりをするといった行動は、原始感覚の発達不全により起きるとされています。

それらの発達を促すには…

- スライムのようなものを使った触覚遊び
- くすぐりっこ、キャッチボールといった感覚遊び

などがアプローチとして有効と言われています。気になる方はぜひ試してみてください。

